

令和8年度 第1回都島区区政会議での意見と対応一覧

	意見内容	委員名	当日の回答	今後の対応・補足	担当
1	<議題 令和7年度都島区運営方針の自己評価について> アウトカム指標以外での評価の基準というものがあるのかどうか。計量的なものだけではない基準はあるか。 (人がつながり・いきいきと暮らせるまち、子どもが輝くまちグループからの質問)	久保委員	・運営方針等では、全市的な方針に基づきアウトカム指標を設定しています。このアウトカム指標は、施策・事業の成果を把握するため、一定必要な成果目標であると認識しています。 ・一方で、行政課題の解決や地域の実情、地域活性化などは、数値だけでは十分に測れない側面もあると考えています。 ・このため、アウトカム指標を活用して効果検証を行いつつも、指標の達成そのものを目的化することなく、区民アンケートやイベント・研修等での当事者アンケート、地域団体からの意見聴取なども通じて、区民の声や地域の実情を把握しています。 ・今後も、アウトカム指標に加え、定性的な情報も含めた多角的な視点で評価・検証を行い、施策を推進していくことが重要であると考えています。	(当日回答のとおり)	政策企画
2	<報告 都島区まちづくりビジョン2040（案）パブリック・コメントの実施について> 将来ビジョン2030（案）のパブリック・コメントの際には、ホームページでの告知や広報誌掲載に加え、通りにある広報掲示板にも案内掲示がされているのを見た。今回のまちづくりビジョン2040（案）のパブリック・コメントについては、広報掲示板に案内が掲示されていなかった。将来ビジョン2030のパブリック・コメントとの運用の違い・手続き上の違い等があるのか確認したい。特に決まり等の違いがないのであれば、今後は掲示した方が良いと思う。	臼井委員	・ご指摘のとおり、今回のまちづくりビジョン2040（案）パブリック・コメントについては、広報掲示板には掲示しておりません。掲示しなかったことについて、特段の決まりや意図があったものではなく、広報の手法として、今回は、広報誌、ホームページ、SNS等を活用して周知を行いました。 ・今後は掲示するようにします。	・【補足】なお、左記に加えて、まちづくりビジョン2040（案）の策定に向けた取組にご協力いただいた方や企業、団体などに個別に周知を行っております。	政策企画